

青少年育成指導者リスト

平成31（2019）年4月

名前・住所	職業・主な役職, プロフィール	専門分野, 講演テーマ
<p>あんどう しゅうじ 安藤 周治</p> <p>三次市</p>	<p>柏屋安藤製菓舗代表 NPO法人ひろしまNPOセンター代表理事 NPO法人ひろしまね理事長 マツダ財団評議員 ひろしま国際交流サミット幹事 内閣府地域活性化伝道師 国土交通省水の里の旅のコンテスト審査委員長 コミュニティ政策学会理事 広島県河川整備基本方針等検討委員 総務省地域力創造アドバイザー</p>	<p>地域づくりやコミュニティ活動, 集落・自治組織活動支援 「まちづくりから青少年を考える」 「私がかわり, まちがかわる」 「地域の宝, 青少年と地域を創る」</p>
<p>いしだ むつこ 石田 睦子</p> <p>三次市</p>	<p>親業訓練シニアインストラクター 三次市教育委員会社会教育委員 学校評議員 三次市個人情報保護制度審議会委員 三次ケーブルビジョン放送番組審議会委員 公立中学校生徒指導（平成15～25年度）</p>	<p>子育て・親育てコミュニケーション 「子どもの自立と意欲を育てる接し方」 「子どもに愛が伝わっていますか」 「子どもの未来の扉を開く」 「語りかけよう！親の本音」 「親業」子どもの安心・安全を守るために一学ぶ力・生きる力を育む一</p>
<p>いまだ ひろむ 今田 弘武</p> <p>広島市</p>	<p>日本けん玉協会西中国地区総支部長, 国際指導員 日本けん玉協会認定八段 剣道四段（日本剣道連盟） 尺八師範（都山流） 広島県青少年育成アドバイザー協議会理事 小学校非常勤講師（人間力を伸ばすけん玉）</p>	<p>「心づくり・ともだちづくり」 「じぶんづくり・がまんづくり」 「けん玉で広島から世界へ」 モンゴル・東アフリカ(ウガンダ, ケニア, ルワンダ, コンゴ)・中国内モンゴル自治地区, ロシア(ウラナグ)・ベトナム(ハノイ・ホーチミン) 「家庭の絆づくり」 「笑顔の平和づくり」</p>
<p>いわた ますこ 岩永 誠</p> <p>東広島市</p>	<p>広島大学大学院総合科学研究科教授 日本感情心理学会常任理事</p>	<p>ストレス心理学, 実験臨床心理学, 音楽心理学（音楽療法） 「青少年の心とケア」 「子どもの理解と保護者の関わり」 「現代青年の抱える『やさしさ』の病理」 子どもや青年の心の問題や発達に関する問題について</p>
<p>うえむら たかし 上村 崇</p> <p>福山市</p>	<p>福山平成大学福祉健康学部教授（哲学, 倫理学, 道德教育） 学校教育を研究対象に, 教育現場と関わりながら道德教育, 情報教育, 安全教育, 哲学教育について研究を進めている。</p>	<p>教育倫理学, 情報倫理学, 性の哲学 道德教育, 哲学教育 「学校における危機管理と安全教育」 「情報社会における安全教育」 「モラルの育成を阻害する社会的諸要因」 「哲学カフェ」</p>

名前・住所	職業・主な役職, プロフィール	専門分野, 講演テーマ
<p>うじき としこ 宇治木 敏子</p> <p>広島市</p>	<p>NPO法人日本タッチ・コミュニケーション協会 理事長 TA心理カウンセラー インド政府認定 ヨーガ教師 1992年よりいじめ, 不登校, 引きこもり等の社会課題をテーマに活動を始め, 1995年から青少年のフリースペースの代表を務めた。不登校, 自傷行為など, 子どもたちの心の問題に向き合った体験から, 乳幼児期の心のケアの重要性に気づき, 1999年から乳幼児期の心のケアに活動分野をシフトした。現在は, 乳幼児虐待予防活動, 親への支援, そして子どものレジリエンス力を育む活動に取り組んでいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ ストレスマネジメント, メンタルヘルスケア (企業から個人まで, 対象者に合わせたプログラム) □ 発達心理学に基づいた子育て, 親育ては理論と実践を組み合わせ, 体験重視で受講者の「気づき」を引き出すセミナー <ul style="list-style-type: none"> ・心のふれあいベビーマッサージ ・レジリエンスな生き方, 育て方 ・子育てのための心理学 ・交流分析 ・高齢者のタッチ・コミュニケーション ・職員のメンタルヘルスケア
<p>おだ たけし 小田 長</p> <p>広島市</p>	<p>広島市社会教育委員会議長 廿日市キャンプ協会会長 ボランティア論</p>	<p>青少年育成スーパーバイザー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場の管理運営 ・ボランティア活動について ・地域おこしのあり方
<p>かとう つねみつ 加藤 恒光</p> <p>東広島市</p>	<p>写真家 国際ボランティアコーディネーター 日本ユネスコ協会, 国際協力機構 (JICA), 民間ボランティア団体などからの派遣で45カ国以上を撮影取材した。 総理府 (現内閣府) 青年の船リーダー, 日中友好広島県青年の翼, ピースボート参加 ナマステ・クラブ・ジャパン代表</p>	<p>地方の国際化のなかで異文化をどのように理解するか 発展途上国の訪問取材を通して学んだこと ネパール, タイ・ラオス国境での日本人ボランティアの実情について</p>
<p>きしふさ やすゆき 岸房 康行</p> <p>広島市</p>	<p>NPO法人心豊かな家庭環境をつくる広島21 理事長 (公社)青少年育成広島県民会議理事 (株)広島ドラゴンフライズ前代表取締役社長 広島県農業協同組合中央会前専務理事</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の未来を拓く地産地消 ・人格形成は家庭教育から ・何故 食育が必要なのか

名前・住所	職業・主な役職，プロフィール	専門分野，講演テーマ
<p>きっかわ みき 吉川 水貴</p> <p>広島市</p>	<p>(株)広島千茶荘専務取締役 広島佐伯警察署管内少年補導協助手員 連絡協議会会長 広島県「減らそう犯罪」推進会議委員 NPO 法人青少年サポートクラブ理事長 暴走族少年並びにOBの青少年を対象としたサッカーサークル，パソコン教室を主宰 保護司</p>	<p>「暴走族から子ども達を守るために」 「非行グループと向き合うためのおやじクラブ」 「地域におけるおやじの役割」 非行や犯罪に関わった方の就労支援(薬物含む)</p>
<p>にしひら たかはる 西平 孝治</p> <p>三次市</p>	<p>酪農家 三次市子ども会育成連絡協議会 つるアート「風花」工房主宰 三次かっぱくらぶ・カヌー</p>	<p>「総合学習と農業」 「森 遊び」 子ども会活動全般 野外活動の実技と指導</p>
<p>ふじの かんじ 藤野 完二</p> <p>岩国市</p>	<p>環境省認定環境カウンセラー 元中国放送コメンテーター 環境省 IPCC リポートコミュニケーター</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今，地球で起きている現実と子ども達の未来 ・環境学習と生きぬく知恵(ESD 教育) ・環境の世紀を生きるということ ・地球・温暖化問題の実状とこれから ・ふろしきの色・柄・使い方を通して和の文化の可能性を考えます。 ・川や森での環境問題をテーマとする体験学習指導
<p>みやざき ふみたか 宮崎 文隆</p> <p>三次市</p>	<p>「逆手塾」事務局長 「県北クリエイション協会」顧問 コミュニケーション能力1級資格取得 レクリエーションコーディネーター 「抱きしめて笑湖ハイヅカ」実行委員長 キャンプディレクター1級指導者 里山創造研究会事務局長</p>	<p>「青少年が輝き まちが輝く」 「夢づくり，人づくり，ふるさとづくり」 「人間交流術入門」 「コミュニケーション力を磨く」 「夢それが輝爆剤」 「話し方の輝爆剤」 「課題を逆手に！人をやる気にさせる力」 「里山資本主義の創造」 「元気の出る小さな拠点づくり」</p>
<p>みよし くみこ 三好 久美子</p> <p>福山市</p>	<p>余暇開発士 公益財団法人ひろしまこども夢財団 理事長 ひろしま NPO センター副代表理事 ラーニングネットふくやま代表</p>	<p>余暇，生涯学習，社会教育 ボランティア，地域づくり 「こころのギアチェンジ」 「地域は子育て応援団」 「人が育ち，こころが育つ地域活動」 「人生，今が旬」 「出会って，知って，つながって」</p>

名前・住所	職業・主な役職，プロフィール	専門分野，講演テーマ
<p>やまもと こうじ 山本 晃二</p> <p>福山市</p>	<p>(有)ヘイセイリフォーム代表取締役 (塗装業) (株)豊生取締役(足場工事業)</p>	<p>「罪を犯して失ったもの得たもの」 「罪を犯してもなお社会で生きていく為に」 「罪人が社会で生きるということ」</p>
<p>わだ すすむ 和田 晋</p> <p>広島市</p>	<p>広島市教育委員会教育センター主事 比治山大学非常勤講師 元公立中学校教員(国語科・生徒指導主事・学年主任等担当) 元広島市教育委員会青少年育成部 暴走族対策・自立支援担当主幹 元公立中学校校長(元校長会長) 課題を抱えた中学校に勤務し，長年広島市内を夜回りした経験から，多くの青少年の立ち直る姿に学んできた。その経験を基に，学校教育・家庭教育や地域連携に活かしたいと考えている。</p>	<p>一体感のあるチーム学校づくり 学校・家庭・地域の連携と再生 いじめ・不登校の対応方法 子どもの生活指導や自立支援等 「可能性を引き出す教育とは」 「学校の再生を支援する PTA」 「みんなが輝く子育ての在り方」 「元気が出る学校と地域の関係づくり」 「大人が変われば子どもは変わる」等</p>